

オンラインシンポジウム

第8回 「未来志向の日本語教育」

2024年2月9日（金）

14:00~18:00（日本時間、予定）



発表募集

主催：筑波大学 CEGLOC 日本語教育部門

共催 筑波大学 CEGLOC 日本語・日本事情遠隔教育拠点

趣旨

2019年2月にシリーズとしてスタートした本シンポジウムは21世紀の刻々と変化する状況の中で日本語教育をどのように構想することができるのかを大きなテーマとし、幅広い分野の研究者に発表および意見交換の場を提供します。

口頭発表のテーマとして、ハイブリッド日本語教育の実践とその課題、AIを含むICTツールの利用方法、協働学習などを取り扱う発表を募集しますが、これらのテーマに限定せず、その他日本教育関連の内容も大歓迎します。なお、未発表のものに限定します。

発表者には筑波大学 CEGLOC 日本語教育部門が発行する『日本語教育論集』第40号に発表内容をまとめた原稿の投稿申請が可能です。

発表要旨規定

発表言語：日本語

発表形式：口頭発表（発表時間20分、質疑応答10分）

発表要旨：要旨は400字以内でご作成し、発表申込フォームから送信してください。

申込締め切りは2023年12月14日（木）（23:55日本時間）です。

査読結果は2023年12月27日（水、予定）までにお送り致します。



[発表申込フォーム](#)



[参加登録フォーム](#)

参加登録とアクセス

本シンポジウムはオンライン（Zoom）で開催され、参加は無料ですが、

2024年2月6日（火）（23:55日本時間）までに参加登録をして

ください。2024年2月7日（水）までにミーティングのアクセスリンクを送信します。

主催者・共催者ロゴ



シンポジウム実行委員会 Vanbaelen Ruth、文 昶允

問い合わせ先 vanbaelen.ruth.gp@u.tsukuba.ac.jp